

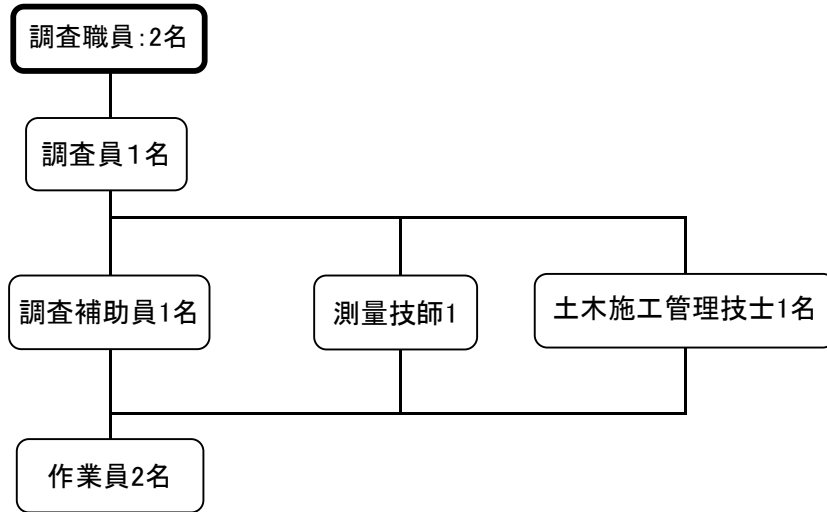
現場説明書

- 1 業務名称 : 令和6年度首里城公園発掘調査（中城御殿跡）に伴う支援業務委託
- 2 業務場所 : 沖縄県那覇市首里（旧県立博物館跡の南西側歩道にある井戸）
- 3 遺跡名 : 中城御殿跡
- 4 履行期間 : 契約締結日から令和7年2月28日
ただし、現地作業期間は令和6年10月とする。
- 5 業務内容 : (1) 磁気探査
表層探査を1回実施する。
- | | |
|----------|------|
| ① 探査面積合計 | 8.8㎡ |
| ② 確認探査想定 | 1点 |
| ③ 探査日数 | 1日 |
- (2) 機械掘削
アスファルトカット・処分、残土成形、埋戻しを含む。埋戻しの際には、全面に保護砂を敷く。残土は、調査区周辺または旧県立博物館跡に置く。
井戸に使用されている石のうち、歩道側に飛び出している約3.6㎡については、解体した後、旧県立博物館跡に移動させ保管する。
- | | |
|--------|-------|
| ① 掘削面積 | 8.8㎡ |
| ② 掘削深度 | 約0.2m |
- (3) 人力掘削
包含層掘削や遺構検出などを行う。
想定調査日数 5日
- (4) 実測
縮尺は1/20を基本とする。
断面図は、2本作成する。
壁面土層図は、東西方向で1面、南北方向で1面作成する。
立面図は、井戸跡などの遺構について作成する。
実測は手実測や写真測量で行い、埋蔵文化財センターの図面作成方法を基準とする。また、調査期間中にデジタルトレースを行い、実物の遺構と照合する。
- | | |
|---------|------|
| ① 平面図 | 8.8㎡ |
| ② 断面図 | 10m |
| ③ 断面土層図 | 3.2㎡ |
| ④ 立面図 | 2.2㎡ |
- (5) 安全対策
バリケードや出入口などを設置して、安全に作業を行えるようにする。夜間についても、誘導灯などを設置し対策を行う。設置期間は、10月の1か月間とし、2週間に1回の定期点検を行う。設置物については、台風襲来時の対策や、業務遂行上必要な場合の撤去・再設置を行う。
歩道または車道を通行止めにする際には、道路占有許可申請など必要な申請を行う。
- | | |
|---------|-----|
| ① バリケード | 5m |
| ② 出入口 | 2か所 |
| ③ 掲示板 | 2か所 |
- 6 調査箇所 : 現場案内図参照。
- 7 調査体制 : 調査体制図参照。
- 8 調査工程 : 調査工程表参照。
- 9 その他 : (1) 近隣住民に配慮し、業務を行う。
(2) 視察や説明会などによって来訪者がある場合は、安全対策など適宜対応する。
(3) 特に指示がない限り、作業日は祝日を除く火曜日から金曜日とし、作業時間は午前9時30分から午後4時とする。

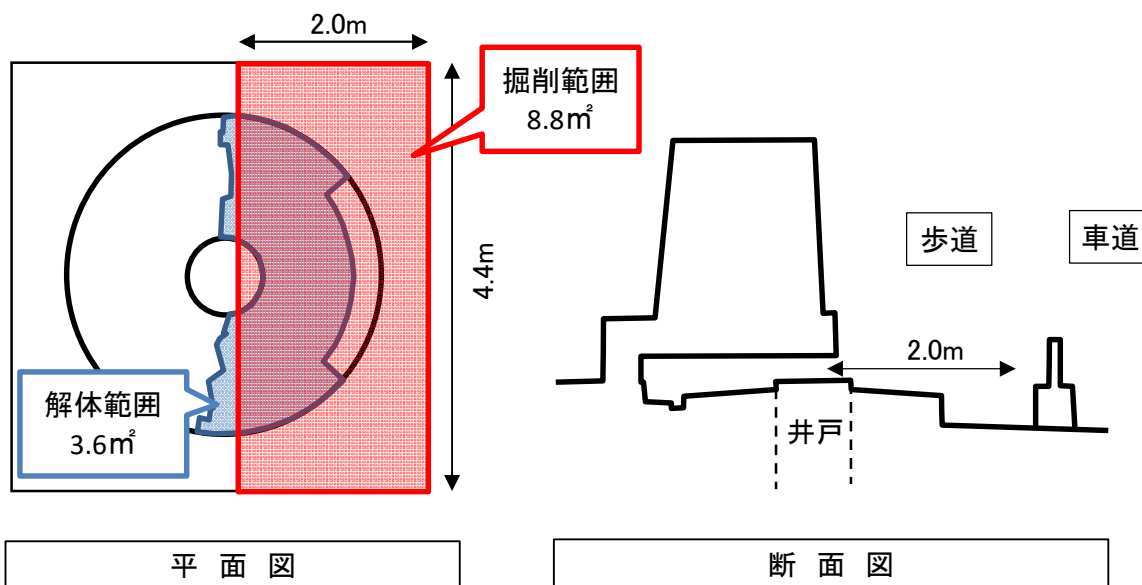
調査体制図

◻ : 沖縄県立埋蔵文化財センター

□ : 支援業者



現場案内図



令和6年度 首里城公園発掘調査(中城御殿跡) 工程表

主体	業務内容		9月			10月			11月		
			上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬
支援業者	1 磁気探査	表層・確認探査				■					
	2 機械掘削	アスファルトカット、埋戻し等を含む				■		■			
	3 人力掘削	包含層掘削、遺構検出など(5日を想定)					■				
	4 実測	平面図、立面図など						■			
	5 安全対策	バリケードなど				■	■	■			